

下水道は私たちとどうつながってるの？

私たちが使った水がきれいになるまでのしくみと、環境を守る下水道の役割について、もう一度考えてみましょう。



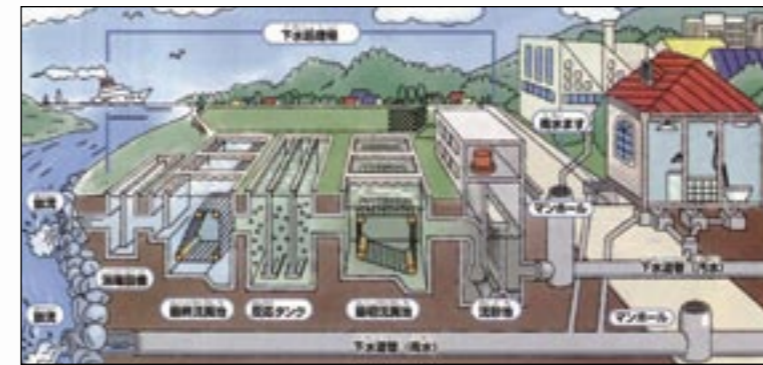
生活排水

ステップ①
水を汚す原因は、
生活排水にあり

皆さんは、口にする水は気にしても、排水する水を気にしたことはありますか？

最近では、法整備がなされ、工場などの排水による水質の汚濁は少なくなっています。しかし一方で、家庭のキッチンから出る排水の汚れは、水の汚れの原因の半数を占めるようになっていわれています。

たとえば、何気なく捨てている米のとぎ汁や味噌汁、ラーメンの残りのスープなど。これらが家庭排水として下水道を通さずに流されると、近くの水路や川、池の大きな汚染源になります。



▲下水処理場のしくみ



公共ます

皆さまに排水設備工事を行っていただき、下水道を使用していただけなければ効果がありません。すみやかに接続していただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

関下水道加入促進課
☎ 50-3041



下水処理場

ステップ②
どれくらい水を
汚染しているか

一杯の味噌汁を流すと、魚が棲めるような水質に戻すには、1410ℓの水が必要になります。汚れの程度が大きいほど、その汚れを薄めるためにたくさんのお水が必要になります。左図参照※薄めても汚れの絶対量が減ったわけではありません。

ステップ③
生活に下水道が
必要な理由

私たちは普段、いかに水を汚しているかがわかります。一人ひとりの流す汚れはわずかも、みんなが流すと大変な汚れとなります。多少の汚れは、自然の浄化作用できれいになりますが、もはや限界です。そこで生活排水・汚水を処理する下水道が必要になります。

90ℓ ▲洗濯水 2,000ml

99,000ℓ ▲使用済み天ぷら油 500ml

2,700ℓ ▲牛乳 180ml

2,400ℓ ▲ビールコップ1杯 180ml

1,050ℓ ▲ラーメンの汁 200ml

1,200ℓ ▲米のとぎ汁 2,000ml

450ℓ ▲しょうゆ 大さじ1杯 15ml

1,410ℓ ▲味噌汁 200ml

↑ 汚染された水を希釈するために必要な水の量

下水道のはたらき(効果) ↓

① 快適な水洗トイレが使える。下水道につなげると、悪臭のないさわやかな水洗トイレが使えるようになります。衛生的で快適な生活ができます。



② 海や川がきれいになる。家庭から出る汚水が直接川や海に流れないように下水道で集め、浄化センターで処理・浄化します。これによって、水質が保たれ、豊かな自然環境が守られます。

③ 臭気や蚊・害虫がなくなる。下水道につなげると、家のまわり、ハエや蚊、悪臭がなくなり、街が清潔になります。

④ 海や川がきれいになる。家庭から出る汚水が直接川や海に流れないように下水道で集め、浄化センターで処理・浄化します。これによって、水質が保たれ、豊かな自然環境が守られます。

川や海へ放流